

広報 やまえ



満開の丸岡公園の桜 (3月30日撮影)

APRIL
4 2006
月号
NO.198

- P 2 ～ 3 平成18年度当初予算
- P 4 時代の駅むらやくば竣工
- P 5 ～ 9 村内トピックス
人事異動
医療費適正化
- P10～11 お知らせ
むらの動き

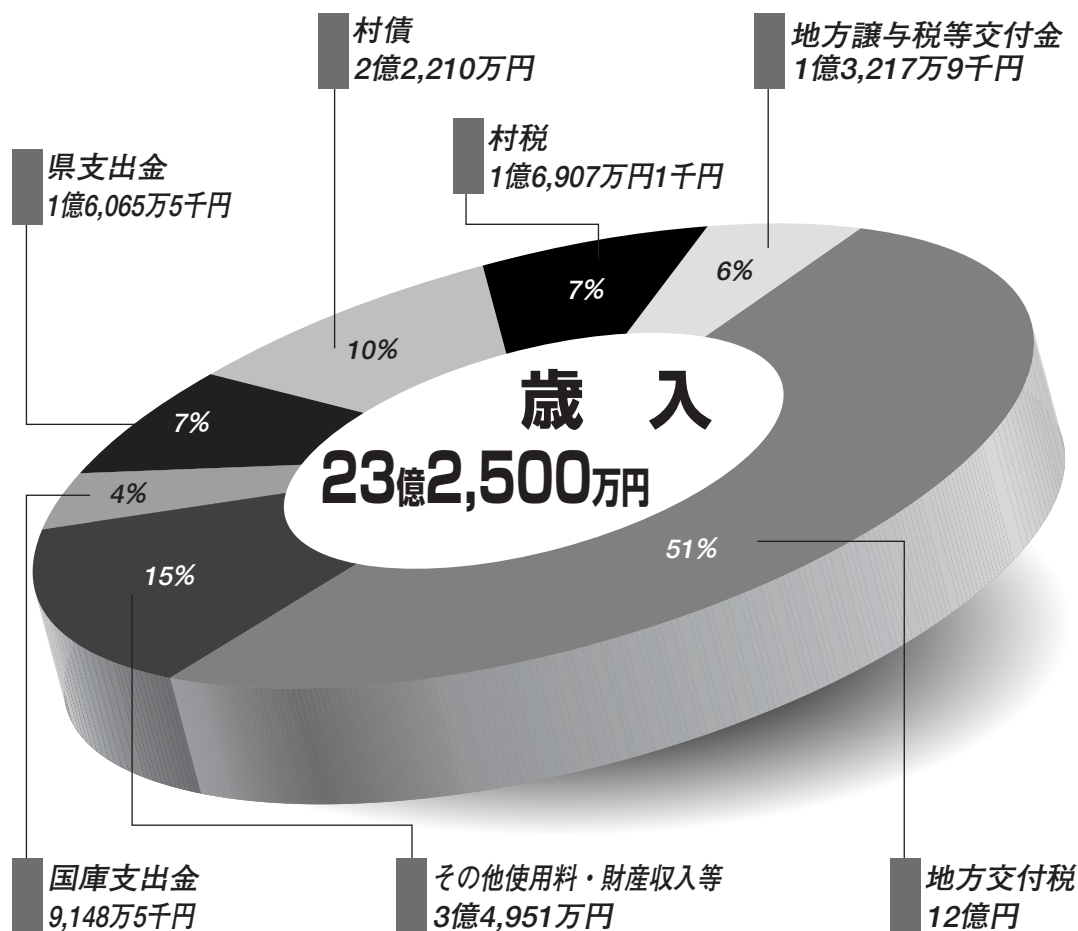
平成18年度一般会計当初予算は 23億2500万円



1年間に村民1人に使われるお金は
約**573,084円**です。《一般会計》

民生費	108,826円
衛生費	72,503円
土木費	47,071円
農林水産業費	94,481円
教育費	44,811円
消防その他	205,392円

人口3月31日現在 4,057人



【歳入】

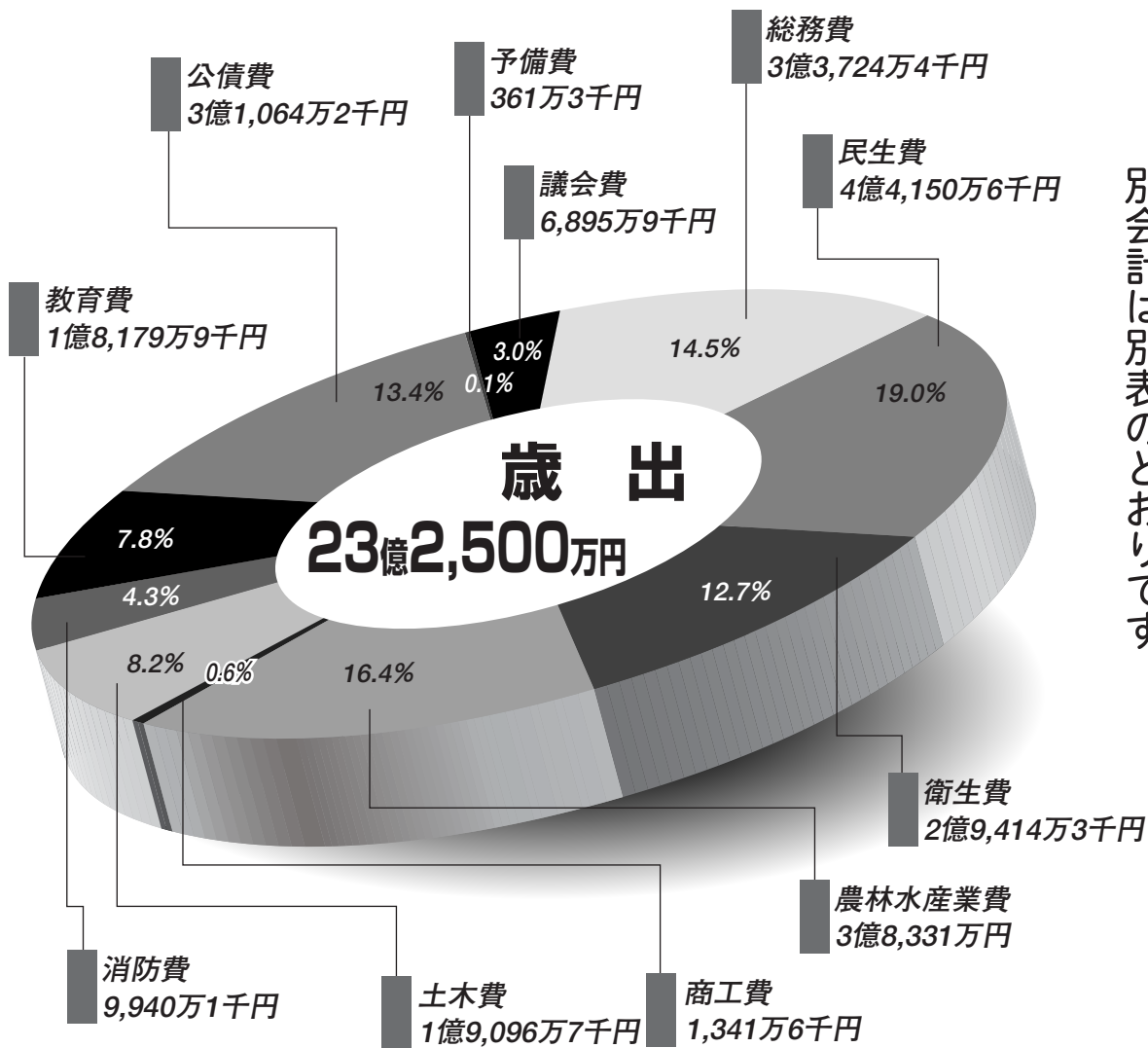
国の三位一体改革は本年度においても続いており、地方交付税においては5.9%の減額、交付税の身替りである臨時財政対策債については9.8%の減額方針が打ち出されました。その見返りとして所得譲与税16.9.7%の増額、所得税の一部を地方税への税源移譲が打ち出されましたが、自主財源に乏しい本村においては、財源不足には変わりはなく厳しい財政状況です。そのようなことから本年度は財政調整基金を2千7百万円、減債基金を2千6百万円増額し、住民行政サービスが低下しないよう予算編成を行いました。

【歳出】

総務費関係においては、今日の厳しい状況に対応できる人材を育成するため、本年度においても自治大学校、市町村アカデミーへの研修、近年利用者が激減している山田線、万江線の産交バスを廃止し、効率的な公共交通機関に切り替えるための代替バスを予算化しました。

住民福祉、衛生関係においては、年々増加傾向にある医療費削減に取り組むため、住民の健康づくり、住民検診の充実、更には本年度か

平成18年度山江村の予算総額は一般会計、特別会計合わせ
 て38億5140万円となりました。
 一般会計は総額23億2500万円で昨年度比26%の減、特
 別会計は別表のとおりです。



特別会計当初予算額		対前年度比
国民健康保険	4億7,000万円	5.62%
老人医療	4億3,500万円	-8.54%
簡易水道	1億6,200万円	62.65%
集落排水	1億5,540万円	-0.77%
介護保険	3億0,400万円	-4.40%
計	15億2,640万円	2.11%

ら実施される包括支援事業に特に
 力を入れ予算化を行いました。

農林業関係においては、山江村
 の自然、特産物を生かした都市と
 の交流事業、特産品の開発、更に
 農林産物が獣により甚大な被害を
 受けていることから、本年度にお
 いても有害駆除対策事業に予算化
 を行い、更に本年度からはじまる
 元気な地域づくり交付金事業とし
 て、自然環境の豊かな万江川を生
 かした屋形地区にロッジ建設を3
 棟計画しました。

土木費においては、住民からの
 要望は多数ありますが、本年度は
 緊急性のある新規事業として中学
 校建設が終了したことから、生徒
 の事故防止のため中学校内にある
 村道を廃止し、中学校正門から天
 神堂に通じる道路を計画、更には
 中学校西側の味園内角線の拡幅、
 法面保護等を計画しました。尚、
 継続の道路改良事業については、
 昨年同様3路線を予算化しま
 した。

教育費においては、昨年度にお
 いて小中学校の校舎等の整備は完
 了したことから、学力の確かな向
 上と健全な身体を目指す健康保健
 教育の充実、社会教育面では文化
 協会を発足させ歴史資料館活用
 に重点的に予算化したところです。

時代は流れて69年 ～都市農村交流センター (時代の駅むらやくば) 竣工～

地域おこしのため進めていた旧役場庁舎の改築工事が3月20日完了しました。

「時代の駅むらやくば」のネーミングは、村が公募して寄せられた69件から選んだ2つの案を組み合わせ決定。当時の役場庁舎を再現すべく、瓦から窓枠の色までこだわって改築されたこの施設は、都

市住民と交流を進める拠点として活用される予定です。

三角屋根が特徴の旧庁舎は1937年(昭和12年)建築の木造二階建てで、九州に現存する市町村庁舎では最も古く、国の有形文化財に登録されています。1979年(昭和54年)に手狭になったため現庁舎に移転して以来、一時



改築された時代の駅むらやくば



宿泊もできる2階大広間

さらに今後は、同じく国の登録文化財の「石倉」(1941年建築)と、産業考古学会推薦産業遺産ボンネットバス「マロン号」、そして「都市交流センター時代の駅むらやくば」を山江村のシンボルとし、レトロな景観を生かした観光事業を行っていきたいと考えています。

期は中央公民館として利用されていましたが、レトロな建物を地域おこしに利用できないかと、この度の復活となりました。

内装は1階が調理場と食堂として生まれ変わり、今後は各種団体や個人の方に自慢の料理を提供することができるよう日替わり、または週替わりレストランとして運営。議場だった2階は研修や宿泊用の大広間と風呂を設けており、全

国^の大学からインターン生を受入れ、山江村が行っているインターネットの情報発信の研修や、農林業体験を実施していく予定です。



1階調理場

思い出話に花が咲く 第2回関東地区丸岡会開催

平成18年3月18日（土）関東地区丸岡会が、東京グリーンパレス（東京都千代田区）を会場に、東京近郊の本村出身者64名と来賓2名、そして山江村から21名の合計87名で開催されました。

先般の中部・東海まるおか会の時と同様に、山江村の近況等をスクリーンに放映したのですが、とても好評で会場からは拍手が沸き起こりました。

その後、東七郎会長（山田湯の原出身）が「ふるさと山江村の方々の



東七郎会長

ためにも、今後とも関東地区丸岡会みなさまの温かいご支援とご指

導のほどよろしく願います。」と挨拶。そして内山村長、前村議長、衆議院議員金子恭之代議士、参議院議員松村祥史代議士の秘書の方より祝辞を述べられました。内山村長は祝辞の中で、「都会の方々から色々な情報をいただきながら、物産交流を含め地域の活性化を図っていきたい。」と述べられました。

その後中村末男さん（旧姓…白石山田東浦出身）の音頭で乾杯し、終始和やかに歓談されていました。参加者からは「東京に出てきた時はつらい思いもしたが、親兄弟や山江村の山や川を思い出し、勇気付けられた。」「こういう機会がないと、ふるさとの言葉や、においを忘れてしまうので大変有意義。」という感想が聞かれました。

参加された方々、またこの日のために準備をすすめてこられた役員の方々に感謝いたします。ありがとうございました。

次回は平成20年に開催予定です。

昭和の町へタイムスリップ

「レトロカーで行く「仏の里・昭和の町」懐古ストリートイベント大分県豊後高田市の町を発着バス・レトロタクシーで巡る「千年ロマン時間旅行」に参加

平成18年3月24日（金）から28日（火）までの5日間、ノスタルジックな雰囲気漂う大分県豊後高田市「昭和の町」から国宝富貴寺などの古代の六郷満山寺院や中世の荘園村落景観が息づく田染荘、日本夕日百選に選ばれている美しい海岸線など豊後高田市に広がる山・里・街・海・温泉といった観光地への周遊バスとして山江村のボンネットバス「マロン号」が活躍しました。

豊後高田市へは、普通の車でも高速道路で約4時間かかるといふことで、「マロン号」への負担が懸念されることから、豊後高田市よりトレーラーで迎えにきていただき、一般道路を利用し約6時間かけて

豊後高田市へ移送しました。



マロン号とツアー参加者

このツアーは5年前まで現役のパスガイドとして活躍されて

いた河野峯子さんが昭和のバスガイドとして同乗。ユーモアを交えた楽しい案内に、車中は終始にぎやかな雰囲気での観光となりました。

河野さんはもともと熊本県宇城市（旧松橋町）の出身で、「この九州産業交通のカラーリングのバスはとても馴染みがあり懐かしい。このバスにガイドとして乗れることをうれしく思います。」とおっしゃっていました。

また、このツアーの参加者は豊後高田市外から希望者を募ったということにもかかわらず、とても人気があったようで、25日（土）のコースはやむを得なく、抽選で参加者を選んだということでした。ツアーの参加者からは「このバスに乗れるのを楽しみにしていました。」「古いバスなのに、自動扉なのでびっくりした。」「山江村にも是非いつてみたい。」という感想が聞かれました。

26日（日）は旧車ミーティングということで県内外からノスタルジックな名車約80台が一堂に会しました。この日は由布院の九州自動車歴史館所有のボンネットバス「やまなみ号」も参加し、「マロン号」と仲良く隣り合わせで展示され、見る人の目を喜ばせていました。

関東地区 丸岡会



山田小学校みどりの少年団が炭焼き体験

平成18年3月4日（土）から18日（土）にかけて、山田小学校みどりの少年団では初めて炭焼きを行ないました。材料は登校道路におおいかぶさっている木を伐採し、山田新層の岡本一二さんの炭窯を使って実施しました。炭窯に材木をつめてレンガで出口をふさぎ、焚口から火をつけました。丸1日かけて火を焚き炭材に着火しました。4日間燃えつづけ煙が透明になったところで焚き口、煙突をふさぎました。

3月18日に窯を開け、出来上がった炭を取り出しました。木炭は夏休みのキャンプなどで使用する予定だそうです。また竹炭は子どもたちが分けて持ち帰りました。



岡本さんの炭窯

万江小みどりの少年団 植樹祭・退団式

去る三月五日（日）には、今年度最後の万江小みどりの少年団活動が行われました。

昨年は、雪混じりの大変寒い日だったですが、今回は、小春日和のぼかばかした中での活動で、山腹での植樹も気持ちよさを感じたぐらいでした。濁毛の万江川水源の森で、山江林業研究クラブの指導のもと、クヌギなどの広葉樹の植樹や鹿が入らないための網張りなどを行いました。初めて経験する子どももいて、緑を守るという環境保全の視点からいい



炭窯の説明を受ける団員たち

環境学習になったようです。午後からの退団式には、内山村長も出席。三年間頑張ってきた六年生も感慨深げに話に聞き入っていました。六年生には、記念としてスモモの苗などが送られました。退団式後、万江小学校ビオトープに重ねて置かれていた椎茸の菌を打ち込んだ木を立てかけ直して、来年の収穫に備えました。



親子ふれあい スケート教室

平成18年3月19日（日）親子ふれあいスケート教室を開催しました。参加者20名はマイクロバスで役場前を出発し、菊陽町のサンリースポーツパレス「アスパ」へ行きました。

最初は手すりにつかまっていたが、子どもたちはすぐに滑れるようになりました。大人の方はなかなか上手に滑ることができなかったようです。初心者用のスケート教室もあり、親子で楽しい1日を過ごすことができました。



スケートを楽しむ子供達

地域で出来ることは地域で 濁毛用水路の堆積土砂除去

万江濁毛にある用水路には、去年の台風などによる山腹崩壊での土砂が堆積していました。このままでは用水路としての役割が果たせないということ、近隣住民から土砂除去の要望があり、3月29日～30日にかけて、堆積した土砂の除去作業が行われました。

当日には地権者も集まり、役場と共同作業により土砂の除去が行われました。

作業が終わると地権者全員「よかったなあ、これで今年の稲作は安心ばい」と笑顔で語り合っていました。



「地域で出来ることは地域でなければ」と地権者の方が出てこられたことで、作業も早く終わることができ、経費の節減にもなり、用水路は見違えるほどきれいになりました。



作業前



作業後

防犯ボランティア発会式

平成18年3月16日(木) 山江村防犯ボランティアの発会式を山田小学校の体育館で行ないました。最近、児童生徒に対して不審者による「声かけ事件」が発生しており、登下校時の安全確保を目的として募集したところ、67名の応募がありました。次山逸代教育委員長の挨拶の後、山江駐在所の松田照男駐在官による講話があり、不審者を発見した時の対応の仕方などを勉強しました。また、緑色の防犯チョッキと名前札、登録証を配布いたしました。

この日山田小学校では防犯訓練があり、終了後小学生と顔合せの為各区ご



各地区から参加された防犯ボランティアの方々



子供達に熱心に話をされる松田駐在官

とに紹介されました。今後ボランティアの方々が、自主的に地域の通学路周辺を巡視し、安全な地域づくりに貢献される事と思います。



平成18年度教職員人事異動

よろしく願います。(転入者)

■山田小学校

教諭 加登住貴子(西瀬小)

教諭 渋谷 敬(人吉東小)

教諭 恒松真穂子(知事部局)

教諭 須恵 勝幸(知事部局)

講師 塩見 寿子(一勝地第一小)

講師 有村 重幸(一勝地第一小)

■万江小学校

教諭 緒方 研治(肥地小柳野分校)

教諭 光永 万美(相良南小)

教諭 坂口理香子(人吉西小)

■山江中学校

教頭 高田 哲弘(須恵小)

教諭 松本 幸保(免田中)

教諭 松尾 和也(御所浦中)

教諭 那須 幸浩(上中)

教諭 松原 浩三(球磨中)

技術主任 木下はるみ(多良木中)

お世話になりました。(転出者)

■山田小学校

教諭 富永 隆(上小)

教諭 山本 裕子(相良南小)

教諭 西 聖二(一勝地第一小)

教諭 河添 秀和(錦西小)

技術主任 藤川 節子(免田中)

講師 平富由香里(中原小)

講師 佐崎 朱

講師 松尾 透

講師 三宅 千香

■万江小学校

教諭 魚住 仁(退職)

教諭 中園 顕三(八幡小)

■山江中学校

教頭 犬童 士郎(深田中)

教諭 荒毛 英之(免田中)

教諭 岩坂 秀彦(錦中)

講師 木村 友子(東部中)

講師 内村はるみ(人吉第二中)

講師 松岡 雅文

講師 西 浩美

職員人事異動

村は平成18年4月1日付で次のとおり職員の人事異動を発令しました。

住民福祉課長兼地域包括支援センター所長(住民福祉課長)

企画調整課企画調整係長兼商工観光係長(経済課農政係長)

教育委員会社会教育係主査(教育委員会学校教育係主査)

総務課行政係主事(県庁地域政策課派遣)

保健衛生課保健衛生係兼地域包括支援センター係

(保健衛生課保健衛生係)

【昇格】

経済課農政係長

保健衛生課保健衛生係主査

出納室主査

税務課税務係主査

蕨野 昭憲

松尾 充章

迫田 教文

白川 満

【山江村社協出向職員】

住民福祉課地域包括支援センター係

蕨野 恵

()は旧

横谷 巡

平山 辰也

新山 孝博

川瀬 光一

赤城 知美

退任者挨拶

熊本県庁市町村総室より、平成16年度から平成18年度まで山江村役場に派遣されていました森英樹氏が退任いたしました。

この度、山江村役場の3年間の派遣を終えて、熊本県庁地域振興部地域政策課へ赴任することになりました。在村中は、家族ともども村内の方々、役場の方々には大変お世話になりました。山江村の豊かな眩しい出会い、それと焼酎を交わしながらの語らい。すべて、私の胸、家族



の胸に一生残るかと思います。これから、チョコチョコ山江村へ出かけて行きたいと思いますので、また、宜しく願います。



第1回やまめ釣り 大会in尾崎

平成18年3月25日（土）、26日（日）に尾崎キャンプ場周辺において、横谷俊治実行委員長を代表とするやまめ釣り大会実行委員会による第1回やまめ釣り大会in尾崎が開催されました。

1日目の25日は、午後2時に受付を開始し、入村式を行い、その後鮎田一美氏を講師としてアウトドアクッキングが行われました。アウトドアクッキングでは、やまめや鹿の燻製、いのしし汁、炊込み風ご飯が作られ、参加者からは「やまめの内臓の取り方はとても参考になった。」「帰ってから是非燻製を作ってみた。」などの感想が述べられました。また、夜の交流会では、やまめ釣り教室があり、えさのとり方から仕



掛けのつけ方、釣るポイントなどの説明があり、参加者も真剣な表情で聞き入っていました。

2日目の26日は、早朝6時30分からやまめ釣り大会が開始され、県内外から釣竿を手にした約60名の参加者がそれぞれのポイントで釣りを楽しみました。

前日のうちに、尾崎キャンプ場から上流約700mの間には、やまめ等1,000尾が放流されており、釣り場によっては入れ食い状態のポイントもありました。

あいにく、冷たい雨が降り続き、当初正午までの競技時間でありましたが、終了時間を午前10時30分に繰り上げ尾崎キャンプ場で計量が行われました。計量後、一般の部、ジュニアの部でそれぞれ大物賞、大漁賞の表彰が行われ、会場からは受賞者に暖かい拍手が贈られていました。

「自然の中で料理や釣りを体験してもらい、癒しや感動を実感してもらえて大変うれしい。次回も是非参加してもらいたい。」と横谷実行委員長が挨拶し、2日間の全日程が終了しました。

釣り大会各賞の受賞者は右のとおりです。

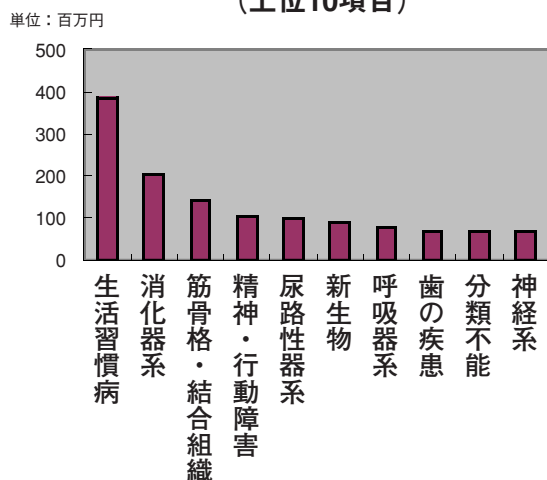
一般の部	大物賞	中神 敏樹（25 cm）
大漁賞	坂田 学（3.8 kg）	
ジュニアの部	大物賞	前川潤之介（24 cm）
大漁賞	清田 瑞樹（7.1 kg）	

医療費適正化シリーズ

生活習慣病を改善すると医療費が減少します！

日頃の生活習慣が原因となる生活習慣病（高血圧症、糖尿病、脳卒中など）が山江村でも医療費の大部分を占めています。疾病別でみると下記グラフのようになります。

平成16年度疾病分類別費用額
（上位10項目）



生活習慣病は恐ろしい病気です！

生活習慣病の中でも高血圧症や脳卒中の割合が多くなっており、発症すると長期の治療を必要としたり、ときには死に至る場合もあります。こうした病気は日頃の食生活や適度な運動をする等生活習慣を改善することで予防することができます。

高血圧・脳卒中を予防するためには

●食塩のとりすぎは高血圧になる大きな要因といえます。日頃の食生活の中で摂取する食品の食塩含有量を確認し、1日当り7g以下になるように心がけましょう。

※（食塩含有量の例） 即席ラーメン1袋：約5g
たくあん1切れ：約1g

●動物性脂肪分のとりすぎや運動不足は、脳卒中の原因となる動脈硬化を引き起こしたり、コレステロール増につながります。できるだけ植物性脂肪分に切り替えるとともに、適度な運動をするようにしましょう。



お知らせ

不正大麻・けし撲滅運動について

平成18年4月1日～5月31日まで「不正大麻・けし撲滅運動」が実施されます。大麻及びけしに係る事犯の発生が依然としてあとを絶たない状況にあり、大麻・けしに対する正しい知識が必要となっています。

大麻（アサ）はその茎から丈夫な繊維がとれるので、古代から繊維をとる植物として栽培・利用されてきました。しかし、その花や葉（大麻）には幻覚を引き起こす成分が含まれているため、法律で一般の栽培や所持が禁止されています。

またけしの仲間（ケシ属植物）は、春から夏にかけて色鮮やかで美しい大きな花を咲かせるものも多く、ガーデニングや切り花用の植物として人気があります。しかし、けしの仲間には、法律で栽培が禁止されているものがあります。不正に栽培されている大麻・けし及び自生大麻・けしを発見したときや、その他の問い合わせについては、人吉保健所へご連絡ください。

野生鳥獣の愛がん飼養は届出を！
平成18年度野鳥保護指導取締等強化月間について

野鳥のさえずりをよく耳にする季節になりました。この時季野鳥たちは、春の訪れとともに繁殖期に入り、夏頃まではヒナを育てるために盛んに活動します。

よく言われますように、「自然は私達の子孫からの借り物」です。豊かな自然を育んでいくためには、野鳥などの野生生物と人間との共存が必要とされています。私たち一人一人に求められているのは、野鳥たちが安心して暮らしている豊かな自然環境を守り育て、その中で野鳥を観察する、そのようなやさしい心がけではないでしょうか。自然の中で生活している野鳥を

勝手に捕獲することは、法律で禁止されています。野生鳥獣の「愛がん飼養」は、鳥獣は本来自然のままに保護し、観察すべきであるという理念に反するのみならず、鳥獣の乱獲を助長したり、その飼養形態によっては野生動物の虐待とも受け取られかねないおそれもあります。

繁殖期間でない8月から翌年の3月までは、捕獲許可を受けてメジロ、ホオジロの2種類に限り、1世帯に1羽だけ捕獲することができます。

また、捕獲後はさらに飼養登録をしなければ飼うことは出来ません。

熊本県では、5月10日から6月9日までを野鳥保護指導取締等強化月間と定め、県民の皆さんに野鳥保護への理解の呼びかけを強めています。期間中は、野鳥の違法捕獲や違法飼養の防止について、普段よりさらに力を入れることにしていますので、県民の皆さんの御協力をお願いします。

なお、詳しいことは、お住まいの近くの県地域振興局森林保全課、または県庁自然保護課へお問い合わせいただきますようお願いいたします。

（お問い合わせ）

熊本県球磨地域振興局森林保全課

☎0966-24-4111

（内線354）

熊本県自然保護課野生鳥獣班
☎096-383-1111
（内線7457）

前納報奨金制度の廃止について

平成18年4月より、村税などの前納前納付報奨金制度が廃止となります。

この制度は、昭和25年に創設されましたが、現在では自主納付の普及により、その目的は達成されたと考えられています。また、村民税を給与から特別徴収されている人には、不公平感があるなどの問題があり全国的にも制度の廃止が進んでいます。

納税者のみなさまには、ご理解と納期内納付にご協力をお願いします。

納期内の納税が困難な場合

災害や失業、病気などで納期限内に納付ができない方にたいしては、村では事情を充分考慮し、分割で納めていただいたり、納期限の延長を認める場合があります。未納のままにしておくと、延滞金の加算や滞納処分の問題が生じてきますので、早めに相談にお越しください。

おらの動き

平成18年3月10日現在
(平成18年3月10日までの受付分)

あかちゃんごたんじょう () は誕生日

福山 幸毅 (修二・恵理)	合戦ノ峰	(2/15)
平川 美咲 (健一・瞳)	新層	(2/15)
中竹 友紀 (裕二・史)	一丸	(2/21)
原口 愛菜 (直己・さおり)	新寺の下団地	(3/1)

ご結婚おめでとう

吉村 恵介 (東浦) ♡ 柳詰 智穂 (球磨村)

おくやみ申し上げます () は死亡日

松尾 文夫 (ティ子)	井出ノ口	(2/10)
中村 義人 (義行)	淡島	(2/21)
西 ハツノ (愛子)	井出ノ口	(2/22)

善意ありがとうございました

【香典返し】

次の方から香典返しとして、山江村社会福祉協議会に、ご寄付いただきました。

ありがとうございました。

吉田 勝利	松尾ティ子	西 愛子
中村 義行	北田シゲ子	

【一般寄付】

内布 力 山江村新春のつどい

(敬称略)

平成18年度固定資産税の縦覧のお知らせ

縦覧を行う期間

4月3日から5月31日まで(ただし、土曜日・日曜日及び祝日を除く)

縦覧を行う場所

山江村役場 税務課

縦覧の対象

地方税法第416条に規定する土地価格等縦覧台帳及び家屋価格等縦覧帳簿

縦覧できる方

縦覧できる方は、固定資産税(土地及び家屋)の納税者です。この場合、納税者の同居の親族で納税者から委任があると認められる方、当該納税者の代理人として委

任状等を持参した方も含まれます。

なお、土地の納税者は土地の、家屋の納税者は家屋の、両資産の納税者は土地・家屋両方の縦覧台帳の縦覧が出来ます。

お持ちいただくもの

納税通知書または課税証明書。

これらの書類がない場合は、運転免許証等。なお、委任を受けた方の場合は、このほかに委任状が必要で

その他

料金は無料です。

自衛官募集のお知らせ

7・8月に採用される自衛官(2等陸海空士)を下記のとおり募集します。

詳しい事については、人吉募集事務所(☎22-4704)までお尋ねください。

記

1 募集人員

2等陸士・海士・空士 男子 各10名程度

2等海士 女子 2〜3名

2 応募資格

18歳以上27歳未満の健康な男女

3 試験日

6月10日(土) 北熊本駐屯地

4 試験場所

受付期間 4月20日(木) 6月8日(木)

5 試験科目

①国・数・社 各10問(中学校卒業程度)

②作文

7 移動

③口述試験及び身体検査
試験場までの移動は人吉募集事務所まで送迎します。

資料館からのお願いと寄贈の御礼

山江村歴史民俗資料館では、日頃より貴重な資料(歴史的資料、農具・生活の道具など)の収集・保管につとめております。例えば、自在鉈、すり鉢、たらい、桶、洗濯板などの身近な生活の道具、水屋、飯台、囲炉裏、たんすなどの家具類を探しています。

このたびの「ひなまつり」の飾り付けに伴い、以下のとおり寄贈していただきました。

大切に活用させていただきます。誠にありがとうございました。



◆ケース入り雛人形
山江村山田丙1010番地
三原哲雄様

◆雛人形一式
山江村山田甲70番地の3
大戸孝雄様



くりの里やまへ



3月26日(日) 豊後高田市の旧車ミーティングで展示された「マロン号」と「やまなみ号」

人口と世帯

平成18年 2月28日現在

() 前月との比

人 口	4,054人(ー 6)
男	1,921人(± 0)
女	2,133人(ー 6)
世帯数	1,238戸(± 0)

山江村役場各課直通電話番号表

各課への直通電話がごさいます。

総 務 課	23-3111
企画調整課	23-3112
経済課・農業委員会	23-3113
税 務 課	23-5692
住民福祉課	23-3978
保健衛生課	24-1700
会 計 室	23-3293
建設課	23-6449
議会事務局	23-3401
教育委員会	23-3604
歴史資料館	23-3665

FAX(0966)-24-5669 [総務課]

編集後記

みなさんご存知のとおり、4月は出会いと別れの季節です。卒業や転職、入社、時には思いもかけない出会いと別れが待っていたり…

私にとって今年は別れだけの季節となってしまいました。

出会いはあるほど素晴らしいものですし、うれしいものです。

別れは何回経験してもつらいものですし、寂しいものです。

今回の別れは突然すぎただけに私への教訓となりました。

誰とでもいつか別れはやってきます。後で「もっと話をして

おけば」などという感情が湧いてくるものです。人の知識、経験、考え方はその人それぞれで、無二のものです。

別れるための準備をするわけではありませんが、いっぱい交流して、いっぱい知識をもらって、いっぱい思い出を作りた

いものです。

